



写真:キセキレイ (撮影:平成28年12月21日)

「キセキレイ」

宮崎県内の方言名は「石たたき」

えびの高原の園路を歩いているといくつかの沢を渡りま
 す。橋から気持ちの良いせせらぎ
 の音を聞いていると、岩の上に小
 さな生き物を見つけました。黄色
 いおなかの蛍光色が特徴の野鳥キ
 セキレイです。

キセキレイ、ハクセキレイ、セ
 グロセキレイがセキレイの仲間の
 代表的な種類ですが、より標高の
 高い場所を好むキセキレイは標高
 1200mのえびの高原で最もよ
 く見られます。

夏場は飛んでいる虫を空中で食
 べる「フライングキャッチ」をする
 姿が見られるほか、岩と岩の間や
 コケの中に潜んでいる虫を探して
 いる姿が見られます。冬になると
 食べ物が少なくなるのか、夏より
 一層一生懸命に探しているように
 見えます。

この野鳥の魅力的なところは尾
 羽を上下にヒョコヒョコと動かし
 続ける行動です。沢沿いの岩場で
 見られるその姿から「石たたき」と
 という方言名がついているほど。と
 ても愛らしい仕草です。
 (文/えびのエコミュージアムセンター)

キセキレイ
Motacilla cinerea

スズメ目 セキレイ科

